

第5章 【学習習慣形成の素地となる環境づくり（五者連携）】 実践例

学習習慣形成に地域学校協働活動を活用した取組

～南小国町 “きよら塾”～

地域住民に加えて、地元高校生のボランティア協力により、児童生徒にとって、良きロールモデルとなっている実践。基礎的・基本的事項の確実な習得を目指すとともに、新聞への投稿記事の作成等にも取り組んでいる。対話を中心とした学習形態、異世代との交流といった、普段とは異なる学習環境での活動が、学校における学ぶ意欲の向上につながっている。



【キャッチフレーズ】
「夢の実現をめざして」

【講座内容】

- 確かな学力を身に付ける（進路保障）
- 英会話 ○漢字 ○ことわざ
- 47都道府県の位置と記名習得
- 熊日読者ひろば（見出し付け、投稿）

【参加者】小学生～中学生

【指導補助】高校生



【新聞投稿～見出しは12文字で書く～】

「運動会を終えて」というテーマの作文に挑戦。小学校3年生もいましたが、「力を合わせ笑顔をとどける」「全力で臨み楽しんだ運動会」「ふだんとはちがった運動会」など、12文字の見出しをつけ、全員が書き上げることができました。

【英会話】

講師は、南小国町教育委員会が8年間開設した日本語教室「ことばのまなびや」の修了生で、地元小学校の保護者でもあります。

○小中学生と高校生との交流を通して、小中学生が高校生を尊敬したり、目標にしたりすることで、学習意欲や生活能力の向上につながっています。また、高校生にとっても、指導する喜びを味わったり、将来の進路を考えたりする良い機会になっています。

○地域の「ひと・もの・こと」を活用した教育活動を実施し、たくさんの人の関わりを通して「認められる」「ほめられる」などの経験を積み重ね、自己肯定感を高めています。

第5章 【家庭と連携し、子供が自ら取り組む家庭学習〈家庭編〉】実践例

「親の学び」プログラムを活用し、保護者と家庭学習の在り方について情報共有する取組 ～水俣市立葛渡小学校～

学級懇談会で、芦北・水俣学力向上対策協議会作成の「『親の学び』プログラム（家庭学習編）」を活用し、家庭学習に対する考え方等について、保護者と情報交換したり、「芦北管内統一事項（家庭学習編）」の取組について確認したりした。

我が家では、宿題を終えるのに必死で、なかなか自学まではできていません・・・。



自学のメニューを自分でなかなか決められないので、我が家では、自学で何をするかを一緒に考えています。

さいころトーク「家庭学習編」

さいころの目の数のAかBのどちらかを選んで話してみよう！
また、さいころを振っていない人も続けて自分の考えを伝えよう！

さいころの目	選択	話 題
1	A	子どもが、宿題や家庭学習に進んで取り組むためにはどんなことが必要だと思う？
	B	子どもが、宿題や家庭学習に取り組めないときにかけるとよい効果的な言葉は？
2	A	家庭学習は、どれくらいの時間が適切だと思う？
	B	家庭学習はなぜ必要かと聞かれたらどのように答える？
3	A	オンライン等によるインターネットを活用した家庭学習をどう思う？
	B	家庭で行う自主学習において、ノートを活用することでどのような効果があると思う？
4	A	子どもが宿題や自主学習に時間がかかり、寝る時刻が遅くなる家庭の保護者の気持ちや悩みは？
	B	子どもがテレビやゲーム等に時間をとられ、寝る時間が遅くなる家庭の保護者の気持ちや悩みは？
5	A	子どもが宿題や自主学習において、教科書や辞書等を使わず、主にインターネットで調べをどう思う？
	B	家庭学習をがんばっていても、なかなか成果が見えない子どもにどのような声かけを行う？
6	A	家庭において読書に関心をを持たせる方法は？
	B	家庭において、子どもが学習のきまり等を全く守らないときの保護者の気持ちや悩みは？

芦北管内統一事項（家庭学習編）

- 1 日付の記入
・日付を記入することで、学習の跡を残すようにします。
- 2 時間（始まりと終わりの時刻）の記入
・時間（始まりと終わりの時刻）を記入することで、自分で計画して学習する態度を身に付けます。
- 3 めあてと振り返り（感想等）の記入
・めあてと振り返り（感想等）を記入することで、家庭学習を授業と同じように意識して取り組み、充実を図ります。
- 4 保護者の確認
・家庭学習の跡を保護者に見ていただくことで、学校と家庭が連携した取組を推進します。

家庭学習で大切にしたい事項を、「統一事項」として周知し、小学校でも中学校でも継続した取組ができるよう工夫しています。

- 「親の学び」プログラムを活用することで、楽しく意見交換することができます。また、家庭学習の悩みについても共有できます。互いに話すことで、「我が家だけではない。」という安心感を持つことができます。
- 「親の学び」プログラムでの学びから、家庭でのルールづくりや対応を工夫することができ、子どもたちのやる気アップにつながります。

第5章

【家庭と連携し、子供が自ら取り組む家庭学習〈学校編〉】実践例

学習習慣形成の素地となる環境づくりの取組 ～山江村立山田小学校～

児童の自学ノートに対して、教師がどのような視点でコメントするかについて、全職員で共通理解を図った上で家庭学習の啓発を行った。また、教師がコメントを記入した自学ノートは、各学年の『今日の自学ノート』コーナー（各学年の廊下に設置）に並べ、友達の自学ノートの内容と教師からのコメントを読むことができるようにした。友達の自学ノートを見ることで、お互いのよいところを学び、自分の自学ノートに生かす取組につながった。

自学ノートへの教師によるコメント記入の際の視点と具体例（一部抜粋）

①各教科の内容に留意した視点から

《①のコメント例》

【国語科】：言葉や語彙を習得する内容 など

- ・熟語練習だけでなく、短文練習にも取り組んでいますね！
- ・同音異義語について調べ、使い分けがばっちりですね！ など

【社会科】：時代の流れに沿って、人物、出来事、用語をまとめている内容 など

- ・関連する人物を関係図にまとめると分かりやすいね！
- ・年表にまとめることで、時代の流れに沿って出来事を整理できますね！ など

②授業における「振り返り」の視点から

《②のコメント例》

【「既習事項」から】

- ・〇〇を生かして（意識して）、問題に取り組んでいますね！

【「友達からの学び」から】

- ・〇〇さんの学習方法に早速取り組んでいます！まねできていますね！

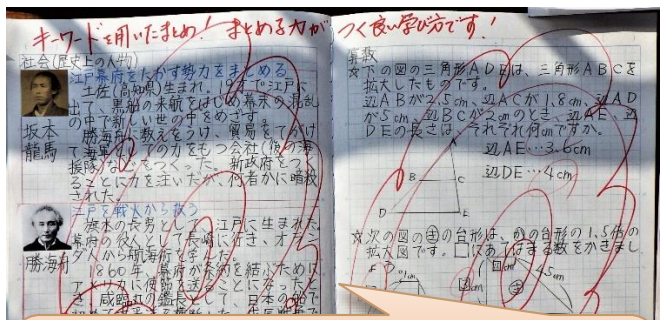
【「これからの学習」に向けて】

- ・〇〇の学びを広げていますね！

自学ノートへの教師によるコメントは、「各教科の内容に留意した視点」と「授業における「振り返り」の視点」の2つの視点から、どのようにコメントすればよいかを具体例を基に共通理解を図り、取り組んでいます。



廊下に並べてある友達の自学ノートの内容を見ることで、自分の自学内容と比べ、よいところを参考に取る取組につながっています。



【社会の自学ノートの例】

「まとめる力がつくよい学び方です！」と、教師がポイントを示してコメントをしています。

○全職員で共通理解を図った上で、自学ノートへの教師によるコメントを記入する実践を行ったことで、児童同士がお互いに意欲的に学び合う学習環境づくりへとつながりました。また、授業と家庭学習をつなげる視点をもって教師がコメントを書くことで、児童の学校での学びを家庭での学びにつなげる効果がありました。

第5章 【家庭と連携し、子供が自ら取り組む家庭学習〈子供編〉】実践例

計画的な家庭学習習慣形成の取組例 ～菊池市立七城小学校～

常に見通しをもって計画的に生活することは、社会人としての重要なスキルであり、そのような力を「ななしろスタディ G0 プラン（家庭学習プラン）」の作成を毎週継続的に行うことによって育成している。今週の目標や自己の課題とその解決に向けた対策について、行事やテスト、宿題提出、習い事等を総合して考え、学習計画を立てるとともに、やるべきことを無理なく行えるよう留意することで、自己管理能力を高めている。

「家庭学習プラン」シート（毎週金曜配布）

家庭学習プランとは・・・

PDCAサイクルを確立し、自分自身の課題に応じた学習を計画的にできるようになることを目指した取組！

「慣れ学習」をめざして！
☆家庭学習プラン1週目～計画の立て方を知ろう～☆

今週の目標を決める。

今の自分の「課題」とその解決に向けた「対策」を立てる。

学習の予定内容と実施内容を記入していく。（自分で量と内容を決める。）

テストなどの予定が書いてある。ここを見て前日に何をすべきかを決める。

1週間の振り返りを行う。（課題が解決できたか等を記入する。）

児童の取組状況を保護者にもチェックして頂き、コメントをもらう。

PDCAサイクルで家庭学習習慣の確立

☆家庭学習プラン10週目 自学テスト開催！！☆

今週の目標
見やすく、学力がつく自学づくりをする。

【今の自分の課題】
1シートを、自分の言葉でまとめるのが苦手。

【解決に向けた具体策】
自学で教科書の入念な自学と自分の言葉でまとめる

6月	19日 (金)	20日 (土)	21日 (日)	22日 (月)	23日 (火)	24日 (水)	25日 (木)
家庭学習	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ
予定内容	漢字1ページ	漢字2ページ	漢字1ページ	漢字1ページ	漢字1ページ	漢字2ページ	漢字1ページ
家庭学習	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ	自学2ページ
実施内容	17:00~19:00	8:00~10:00	17:00~19:00	17:00~19:00	17:00~19:00	16:00~19:30	17:00~19:00
自己分析①	目標達成		自己分析② 課題解決に向けての実践状況		おうちの方から（記入をお願いします）		
自学実施率	課題解決率		自学実施率が低く、まとめるのが苦手で、見ても自分では理解できていない。自分でまとめるのが苦手。自分でまとめるのが苦手。自分でまとめるのが苦手。		おうちの方から（記入をお願いします） 自学をまとめるのが得意になってきたので褒めてあげる。		
テスト成績	学力		テストの結果、課題解決に向けての実践状況		おうちの方から（記入をお願いします）		

P
↓
D
↓
C

A

「熊本の学び推進プラン」に関する取組

取り組み方の課題解決学習プラン①（時間を意識した計

☆家庭学習プラン26週目～『県学講』まで残りの週間

今週の日 計画どおりに宿題をする。課題を意図して取り組む。

11月	6日(金)	7日(土)	8日(日)	9日(月)	10日(火)	11日(水)
家庭学習	算数1(宿) 自習1	国語1(宿) アーカイブ	国語2(宿) アーカイブ	国語3(宿) アーカイブ	国語4(宿) アーカイブ	国語5(宿) アーカイブ
予定内容	17:50~19:20	18:00~19:30	17:10~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30
家庭学習	算数1(宿) 自習1	国語1(宿) アーカイブ	国語2(宿) アーカイブ	国語3(宿) アーカイブ	国語4(宿) アーカイブ	国語5(宿) アーカイブ
実施内容	17:50~19:20	18:00~19:30	17:10~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30

今週の日 計画どおりに宿題をする。課題を意図して取り組む。

【今の自分の課題】 計画どおりに宿題が終らない意識できていない。

【解決に向けた具体策】 「〇時までには終わらせる」という目標をもう、課題をいつも意識して取り組む。

自己分析①

目標達成率

課題解決率

努力

自己分析② (課題解決に向けての実践状況)

今週は「計画どおりに宿題に取り組む」ということを意識して取り組みました。課題は解決できたけど、ここから終わりではなく、これからの学習(宿題)にも生かしていきたいです。

おうちの方から (記入をお願いします) 先週より早めに終わらせていました。「SS」を取る為に頑張っている様です。

取り組み方の課題克服学習プラン②（テストに向けた計画）

☆家庭学習プラン11週目-コンテスト「フォローアップ」

今週の日 社会のテストで100点を取る。

6月	26日(金)	27日(土)	28日(日)	29日(月)	30日(火)
家庭学習	算数1	国語1	算数2	国語2	算数3
予定内容	17:50~19:20	18:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30
家庭学習	算数1	国語1	算数2	国語2	算数3
実施内容	17:50~19:20	18:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30

今週の日 社会のテストで100点を取る。

【今の自分の課題】 社会の自分の考えと書くのが苦手。

【解決に向けた具体策】 金土日に社会の自習をする。

自己分析② (課題解決に向けての実践状況)

おうちの方から (記入をお願いします) 6年生になってから、90%近い宿題を準じて頑張ることに決めた。友達にも「宿題は? 時間割は?」と面倒見もかかっている。

26日(金)	27日(土)	28日(日)	29日(月)
算数1 自習1ページ 5:20~6:00	国語1 自習2ページ 11:00~12:00	漢語1 自習1ページ 11:00~12:00	算数2 漢語1 自習1ページ 5:00~6:00
自習1ページ 5:20~6:00	自習2ページ 11:00~12:00	自習1ページ 11:00~12:00	自習1ページ 5:00~6:00
朝・昼・夜・X	朝・昼・夜・X	朝・昼・夜・X	朝・昼・夜・X

内容面の課題克服学習プラン①（苦手克服）

☆家庭学習プラン23週目-後期のスタートダッシュ!

今週の日 算数の苦手な所を中心に取り組む。

10月	16日(金)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)
家庭学習	算数1(宿) 自習1	漢語1(宿) 自習1	算数2(宿) 自習1	漢語2(宿) 自習1	算数3(宿) 自習1	漢語3(宿) 自習1
予定内容	17:00~19:30	18:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30
家庭学習	算数1(宿) 自習1	漢語1(宿) 自習1	算数2(宿) 自習1	漢語2(宿) 自習1	算数3(宿) 自習1	漢語3(宿) 自習1
実施内容	17:00~19:30	18:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30	17:00~19:30

今週の日 算数の苦手な所を中心に取り組む。

【今の自分の課題】 前期の比の文章問題の解き方を覚えられない。

【解決に向けた具体策】 計算などを使って、わかるようになるまで、解く。

自己分析② (課題解決に向けての実践状況)

おうちの方から (記入をお願いします) 苦手な算数に取り組んでみたが、少しづつ、少しづつ出来るようになって、算数が好きになってくれたらいいなと思います。

16日(金)	17日(土)	18日(日)
算数1 自習2ページ(算数) 17:00~19:30	漢語1 漢語1ページ(漢) 18:00~19:30	漢語2 自習2ページ(漢・算) 4:00~(1時間)
算数2 自習2ページ 17:00~19:30	国語1 漢語1ページ 18:00~19:30	漢語3 漢語1 18:00~19:30
17:00~19:30	18:00~19:30	8:00~19:10

「熊本の学び推進プラン」に関する取組

家庭との連携による取組の改善をめざした学習プラン

6 週目

8 週目

15 週目

29 週目

おうちの方から (記入をお願いします。)
 まだこの家庭学習プランを見て宿題もやる気が身についていない様で見て時に(2週間)宿題が全然できておらず、心配です。
 継続してがんばります。

おうちの方から (記入をお願いします。)
 学習プランを見ながら、宿題を進めることができて、確認もできて、本人の意欲もかなり増えています。

おうちの方から (記入をお願いします。)
 少しずつ習慣づいてきた様子に思いますが、最近には勉強が楽しいと言っていました。おうちの方から感心しています。夏休みに入り、その調子でがんばってほしいです。

おうちの方から (記入をお願いします。)
 今回は3週間一緒に頑張ることができた。宿題は取り組むことができた。その調子で勉強が楽しくなっていくといいですね。果敢とがんばりましょう。

見通しをもって、計画的に学習していくことを苦手としている。

保護者と相談し、シールを活用してのチェックに取り組み始める。

できることが増え、学習意欲の向上がみられるようになってきた。

シールでの保護者のチェックがなくなっても、自分で取り組むことができています。

冬季休業中の家庭学習プラン

☆家庭学習プラン冬休み Ver ~継続はかなり! 継続は成長なり!~☆

【この冬休みの目標】(具体的に書く)
 宿題を最後の日に残さない。
 冬休み前までに習ったところ(分からないところ)を復習

【目標を達成するための対策】(具体的に書く)
 社会で太平洋戦争の所見が苦みだから、3日に一回テレビを見ながら勉強しない時間をはかりながらやる。

学習予定	24日(木) 国①~④ 算①~④ 計⑤~⑧	25日(金) 国⑤~⑧ 算⑤~⑧ 計⑨~⑫	26日(土) 国⑨~⑫ 算⑨~⑫ 計⑬~⑯	27日(日) 国⑬~⑯ 算⑬~⑯ 計⑰~⑲	28日(月) 国⑳~㉓ 算⑳~㉓ 計㉔~㉖	29日(火) 国㉔~㉖ 算㉔~㉖ 計㉗~㉙	30日(水) 国㉙~㉚ 算㉙~㉚ 計㉛~㉜	31日(木) 国㉛~㉜ 算㉛~㉜ 計㉝~㉞
学習実践	国①~④ 算①~④ 計⑤~⑧	国⑤~⑧ 算⑤~⑧ 計⑨~⑫	国⑨~⑫ 算⑨~⑫ 計⑬~⑯	国⑬~⑯ 算⑬~⑯ 計⑰~⑲	国⑳~㉓ 算⑳~㉓ 計㉔~㉖	国㉔~㉖ 算㉔~㉖ 計㉗~㉙	国㉙~㉚ 算㉙~㉚ 計㉛~㉜	国㉛~㉜ 算㉛~㉜ 計㉝~㉞

事前の計画通りに進まなかった際、その都度修正を加えながら、見通しをもって取り組むことができています家庭学習プラン。

- **課題⇒対策⇒学習予定⇒確実な実践⇒振り返り**という流れで家庭学習習慣が形成されています。取組を継続していくことで、「見通しを持って、計画的に学習する力」「学習を振り返り、取組を改善していく力」等が身についています。
- 子供自身が、自分で計画を立て、決まった時刻に、一定の時間、家庭学習に取り組む、習慣化することができています。